



2026年3月4日

各 位

会社名 U B E 株式会社
代表者名 代表取締役社長 西田 祐樹
(コード 4208 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 堀江 周子
(TEL.03-5419-6110)

(開示事項の変更) 米国における DMC・EMC プラント建設計画の 変更に関するお知らせ

当社は、2024年2月29日付「米国における DMC・EMC プラント建設投資の決定及び子会社への増資に関するお知らせ」で公表しました米国ルイジアナ州におけるジメチルカーボネート (DMC) 及びエチルメチルカーボネート (EMC) プラント建設計画について、設備投資金額及び稼働開始時期に変更が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 変更の内容

項目	変更前	変更後
設備投資金額	約5億米ドル	約7億米ドル
稼働開始時期	2026年11月(予定)	2027年度第1四半期(予定)

2. 変更の理由

設備投資金額の増加は、主として資材価格の高騰、現地における建設コストの上昇及び米国の追加関税措置によるものです。また、稼働開始時期の変更は、一部機器の納期遅延により工期に影響が生じたことによるものです。

3. 子会社への追加増資

上記の設備投資金額の増加に伴い、本プラントを建設・運営する米国子会社 UBE C1 CHEMICALS AMERICA, INC. (以下「UCCA」) に対し、建設資金に充当することを目的として2026年度に2億米ドルの追加増資を行う予定です。UCCAの資本金は、現在の2億米ドルから、本増資により4億米ドルとなる予定です。

4. 今後の見通し

DMC・EMCは、主にリチウムイオン電池 (LiB) の電解液の原料です。当初想定と比較して、米国における電気自動車 (EV) の普及ペースは緩やかとなっており、LiB需要もそれに合わせた立ち上がりを見込んでいます。一方で AI データセンター向けバックアップ電源用途として、電力貯蔵システム向けに LiB 需要が堅調に拡大していることから、DMC・EMC の中長期的な需要見通しに変更はありません。このため、本事業における販売計画に大きな影響はないとみています。

また、経済安全保障の観点から、米国内でのサプライチェーン強化の動きが進展しています。DMC・EMCについては中国・韓国等からの輸入品も存在するものの、当社は米国内で唯一の製造・供給者となります。この強みを活かし、米国市場における安定供給及び産業基盤強化に貢献していきます。

5. 連結業績への影響

本件に伴う2026年3月期連結業績への影響は軽微です。

以 上

参考：2026年3月期連結業績予想（2025年5月12日公表）及び前期実績（百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2026年3月期予想	490,000	25,000	37,500	27,500
2025年3月期実績	486,802	18,045	22,372	△4,816